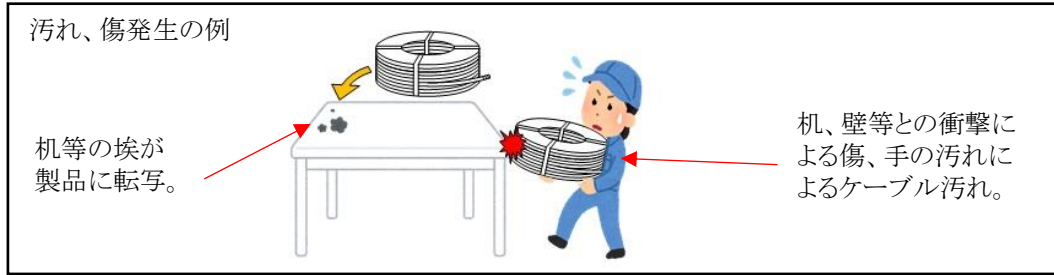


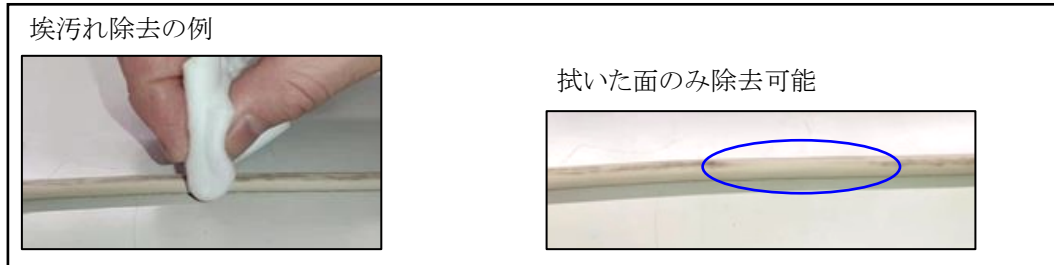
## 取り扱い、使用上の諸注意事項

### 《ケーブル外観、汚れ》

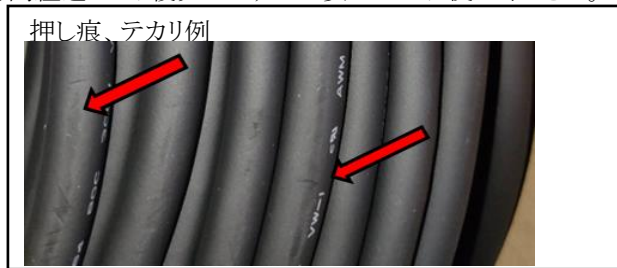
- ・埃や衝撃により汚れ、傷の可能性がございます。特に色の薄いケーブル(ホワイト、ライトグレー)はご注意ください。



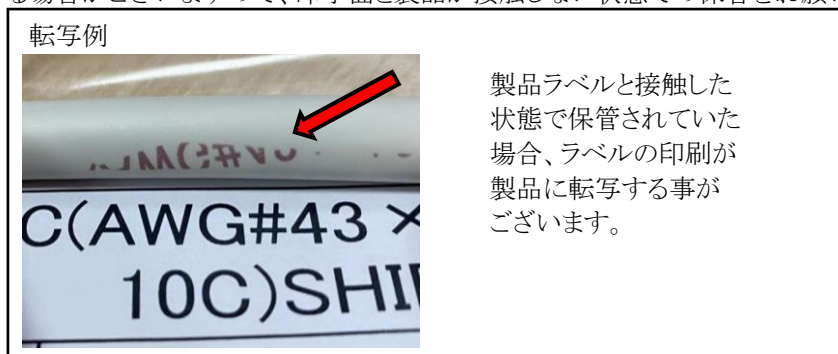
- ・埃汚れの場合はエチルアルコールを含ませた脱脂綿などにより軽く拭く事で除去する事が可能です。



- ・ケーブルの保管状態によっては、製品に押し痕や紐の痕また、ケーブルのテカリ等出る場合がありますが時間経過により復元しますので安心してお使いください。

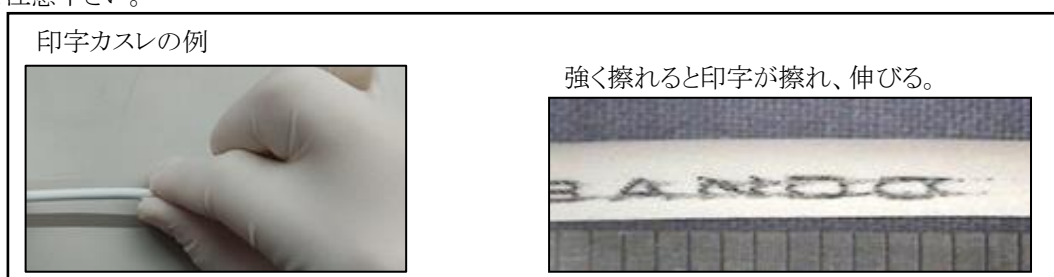


- ・製品ラベルやULタグの印字面と製品が接触した状態で一定時間放置されますと、印字が製品に転写する場合がございますので、印字面と製品が接触しない状態での保管をお願いいたします。



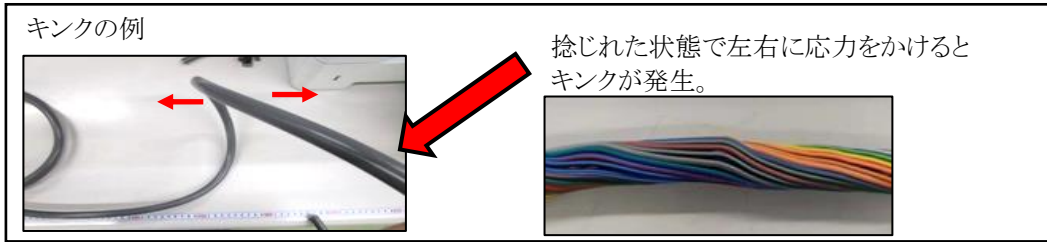
### 《印字のカスレ》

- ・表面印刷を、ゴム手袋等摩擦力の高いものと擦れた際に、印字が擦れる場合がございますので、取り扱いにご注意下さい。



《キンク》 ケーブルが捻じれ戻らなくなる状態。

- 把巻製品を繰り出す、取り廻しの際に、戻れた状態で左右に応力をかけるとキンクが発生しやすいので取り扱いにご注意願います。キンク予防の為、把状のケーブルはターンテーブルを使用し外端末から繰り出す事をお勧めいたします。また、長期保管等により、ケーブル同士が張り付き、取り出し辛くなる場合がありますので、その際はゆっくり取り出す事をお勧めいたします。



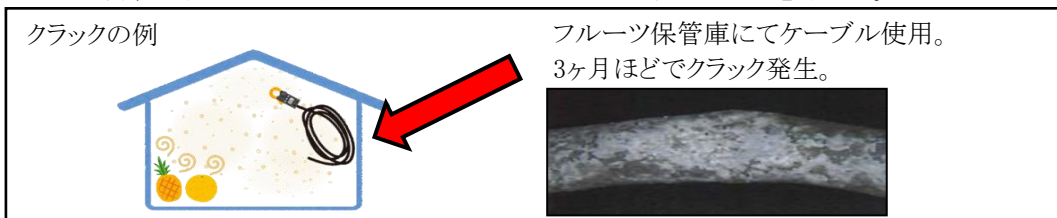
《白化現象》 表面に白い跡(筋)が残る現象

- ケーブルの材質によっては、繰り出し、引き回しの際に机の角等の硬いものに擦れる事で白化現象が生じる場合がありますので取り扱いにはご注意願います。
- 尚、この現象はケーブル表面の現象で、電気特性をはじめ性能には影響しません。



《クラック》 ひび割れ

- UL等で規定された環境下でご使用の場合でも、ガスやフルーツ等と同一大気中で保管、使用の場合にケーブルの劣化が促進されクラックが生じるケースがございますのでご注意下さい。



《潰れ》 加重による箱、ケーブルへのダメージ

- ケーブルを保管する際に、箱、ケーブルを高く積みすぎた場合、下の製品に加重がかかり潰れる、痕が残る事がございますので、ご注意下さい。



《トレーサビリティ》

- 製品ラベルには、トレーサビリティを確実に行為の製造No.が付与されております。万が一、商品に不具合があった場合は履歴を追跡する重要な手掛かりです。使用完了まで記録、保管をお願いします。
- 開梱時に異常が発見されましたら、そのままの状態でご返却をお願い致します。状況確認、成分分析を行い真の原因究明に努めさせていただきます。

